

## 御代がわりにあたって（党声明）

平成 31 年 4 月 30 日  
幸福実現党

本日、天皇陛下が譲位され、平成は幕を閉じ、明日、日本は新たな令和の御代を迎えます。国民に常に寄り添ってこられた今上陛下のご功績に対し感謝を捧げるとともに、新天皇陛下のご即位を心より慶び申し上げます。

私たち幸福実現党は、皇室の弥栄を心より願うものです。この度の譲位は、天皇陛下のお気持ちを受けての、一代限りの特例法に基づくものと承知しております。天皇陛下を「人間・天皇」とみる立場からは、ご体調や体力の面などを踏まえれば譲位も当然となるかもしれません。しかしながら、天皇は天照大神のご子孫にほかなりません。その本務は、神道の祭祀の長としての祈りにあると私たちは考えます。連綿と続く日本の国柄を守るべきというのが幸福実現党の考えであり、皇室のあり方をめぐっての議論が、その永続性を損なうことにならないよう強く願います。

令和の時代を、「この国に生まれてよかった」とあらゆる方が思える時代とするよう、わが党は全力を傾けてまいります。

以上

---